

第5回自然体験活動指導者養成研修会

講義

「プログラムの企画立案」
京都教育大学
准教授 遠藤 浩 氏

日時:平成21年11月21日(土)

9時30分～16時30分

場所:荒神山少年自然の家

- ・プログラムの企画、理論
- ・プログラムの企画例
- ・プログラム企画上の留意点

プログラム作成の方法

- ・自分が「楽しい!」と感じ楽しんで実施すること。
- ・「ねらい」を明確にすること。
- ・デザインするフィールドの資源について整理する。
- ・徐々にハードルをあげていくことで、仲間づくり、成長がより期待できる。
- ・何事も下準備・計画が大切である。



京都教育大学遠藤研究室「ママさんキャンプ」を題材に事前準備、実施中の様子などを、具体的に写真や動画を用いながら説明していただきました。

演習

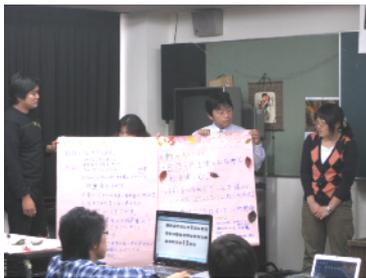
「プログラムの企画立案」

- ・グルーピング
- ・アクティビティ・デザインの実際
- ・フィールドワーク
- ・企画
- ・プレゼンテーション



〈アクティビティ・デザインの実際〉

- ・「県内の小学校から、活動の企画・指導を依頼された」という前提で企画立案 グループに分かれて「現場に身を置いた」プログラム企画演習、グループごとに、荒神山少年自然の家のフィールドへ出る。
- ・各グループの企画を、プレゼンテーション。
- ・相互評価。



修了証授与

修了証交付 27名 履修証明書交付 10名



・滋賀県地域教育力体験活動推進協議会 中野友博 会長より、「修了証」をお一人お一人に手渡ししていただきました。

・最後に、中野会長より挨拶をしていただきました。

「みなさん本当におつかれさまでした!」

「ここで出会った方とこれからも連絡してネットワークを拡げてください。」